

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム そまじ作成日: 令和 5 年 1 月 13 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践	理念を改めて確認し、振り返る機会を設け、職員間の意識の統一を図っていく。	月1回のケア会議や研修の中で、理念を確認し振り返る機会を設けていく。また、理念に基づくホームの年間目標や月間目標を設定する等して具体的に取り組めるよう工夫していく。	12ヶ月
2	36	災害対策	年2回日中想定避難訓練を実施しているが、職員全員が、非常時に冷静に行動出来るかが不安である。今後は訓練を頻繁に行える体制を整え、職員一人ひとりの意識と技術を高めていく。	利用者を巻き込まずに、職員が、職員と利用者役に分かれ、避難場所を特定し、目標タイムを設定して夜間想定訓練を行い、夜勤者が自信をつけるまで繰り返し訓練し、利用者が安全に避難場所で待機できる体制を整えていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。